

令和3年度公益目的事業 事業報告
(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

1. スウェーデン研究講座

場所：オンライン（講演後1カ月間、録画視聴可）

参加者：毎回平均40人

演題と講演者

| | | |
|---------|---|--------------------------------------|
| 2021.04 | 『コロナ禍のスウェーデン—学生そして職員の立場から見た大学教育の様子と課題』 | 松本英久氏 (セーデルトーン大学職員) |
| 2021.05 | 『「ぼくが小さなプライド・パレード 北欧スウェーデンのLGBT+」著者と語る』 | ソフィア・ヤンベリ氏 |
| 2021.08 | 『ウチとソトから見るスウェーデンの基礎学校』 | 林寛平氏 (信州大学大学院教育学研究科准教授) |
| 2021.09 | 『スウェーデン北部におけるサステナビリティへの取り組みと課題』 | レーナ・リンダル(Lena Lindahl)氏 |
| 2020.11 | 『若者の投票率が85%の国スウェーデンから学ぶ若者の社会参加のヒント』 | 両角達平氏 (国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター研究員) |
| 2021.12 | 『スウェーデンの財政と民主主義、その担い手としての子どもという存在』 | 伊集守直氏 (横浜国立大学教授) |
| 2022.01 | 『サステナブルな社会を目指して』 | 明治大学国際日本学部鈴木ゼミ11期生 |

2. 所報発行 第383号

3. 情報提供 マスコミ関係者、学術関係者、政府・行政機関、NPOなど諸団体に対して、多数の情報提供を行った。なお、在日スウェーデン大使館の許可のもと、スウェーデンの公式情報サイトSweden.seの邦訳版を明治大学国際日本学部鈴木ゼミが作成し、ウェブサイト上での掲載を開始した。